

逆変換装置及び保護機能の仕様

形式認証番号	T222825001
製造事業者(燃料電池)	パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 スマートエネルギーシステム事業部
製造事業者(逆変換装置)	パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 スマートエネルギーシステム事業部
形式(燃料電池)	FC-H50MJD1P
形式(逆変換装置)	FC-H50MJD1P

逆変換装置の仕様

連系系統	電気方式	三相3線式
	電圧	AC202V
	周波数	50Hz, 60Hz
定格出力	逆変換装置出力(AC発電端)	5000W
	燃料電池設備出力(AC送電端)	5000W
運転効率		0.95以上
系統電圧制御方式		電圧型電流制御方式
逆潮流		有
直流分流出防止機能		有
電圧上昇抑制機能		有
自立運転		無
FRT		対応
無効電力発振抑制機能 STEP3.2		対応(※)
	申請事業者が予定している生産開始年月	2023年10月 以降
	ソフトウェア管理番号	逆変換装置系 1.20 以降
再並列許容周波数		対応(※※)
	申請事業者が予定している生産開始年月	2024.03-20001号機以降
	ソフトウェア管理番号	燃料電池設備系 制御用-1 1.00以降 かつ 上記の生産開始年月の項目欄の内容を 満たすもの

保護継電器の仕様及び整定値

保護継電器		整定値	
交流過電圧 (OVR)	検出レベル [V]	220, 226, 230, 238	
	検出時限 [sec]	0.5, 1.0, 1.5, 2.0	
交流不足電圧 (UVR)	検出レベル [V]	160,170,180,186	
	検出時限 [sec]	0.5, 1.0, 1.5, 2.0	
周波数上昇 (OFR)	検出レベル [Hz]	50 Hz	50.5, 51.0, 51.5, 52.0
		60 Hz	60.6, 61.2, 61.8, 62.4
	検出時限 [sec]		0.5, 1.0, 1.5, 2.0
周波数低下 (UFR)	検出レベル [Hz]	50 Hz	47.5, 48.0, 48.5, 49.0, 49.5
		60 Hz	57.0, 57.6, 58.2, 58.8, 59.4
	検出時限 [sec]		0.5, 1.0, 1.5, 2.0
逆電力 (RPR)	検出レベル [W]	-	
	検出時限 [sec]	-	
復電後一定時間投入阻止 [sec]		10, 150, 300	
電圧上昇抑制機能[V]	出力制御	214,216,218,220,222,224,226,228,230,232,234, 機能マスク	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検出方式		整定値
受動的方式 (電圧位相跳躍検出方式)	検出レベル	±6° ±7°
	検出時限 [sec]	0.5
	保持時間 [sec]	-
能動的方式 (ステップ注入付 周波数フィードバック方式)	検出レベル	-
	検出要素	周波数
	解列時限 [sec]	0.2

遮断用(瞬時)過電圧の整定値

保護継電器		整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル [V]	240V
	検出時限 [sec]	1.0

CTの仕様(修正後)

型式名	-
メーカー名	-
型式名	-
メーカー名	-

燃料電池の種類、製造工場、認証年月日、有効期限、適用ガス

種類	屋外式
製造工場	燃料電池工場
認証年月日	2022/8/22(※ 2023/9/15 仕様変更)(※※2025/2/25仕様変更)
有効期限	2026/2/22
適用ガス	水素ガス